

◎検査項目の紹介

略名	正式名称	主な検査目的
T-Bil	総ビリルビン	肝胆道系の障害を推測できる。
D-Bil	直接ビリルビン	直接ビリルビンが高値になる疾患(急性肝炎、肝硬変、総胆管結石など)を推測できる
TTT	チモール混濁試験	膠質反応(コロイド反応)試験の一種です
ZTT	クンケル混濁試験	膠質反応(コロイド反応)試験の一種です
AST	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	肝組織の障害を推測できる
ALT	アラニンアミノトランスフェラーゼ	肝組織の障害を推測できる
ALP	アルカリホスファターゼ	肝胆道系の異常を推測できる
LDH	乳酸脱水素酵素	肝臓、心臓の筋肉、骨格筋などの障害を推測できる
γ-GTP	グルタミルトランスペプチダーゼ	肝胆道系の異常やアルコール性肝障害を推測できる
LAP	ロイシンアミノペプチダーゼ	肝胆道閉塞状態を推測できる
CHE	コリンエステラーゼ	肝実質障害の有無を推測できる
CPK	クレアチンキナーゼ	骨格筋、心筋、脳などの損傷の程度を推測できる
AMY	アミラーゼ	膵臓、唾液腺などに多く存在する消化酵素で、特に膵臓が障害を受けると高値になります
T-Cho	総コレステロール	糖・脂質代謝に異常をきたす疾患を推測できる
HDL-C	HDLコレステロール	動脈硬化性疾患の推測ができる
LDL-C	LDLコレステロール	動脈硬化の発症および進展を推測できる
TG	トリグリセライド	糖尿病や肥満、糖・脂質代謝の疾患を推測できる
TP	血清蛋白	健康や栄養状態、肝機能障害を推測できる
ALB	血清アルブミン	健康、栄養状態を推測できる
BUN	尿素窒素	腎臓や尿路系の機能障害を推測できる
UA	尿酸	高尿酸血症(痛風)を推測できる
CRE	クレアチニン	腎機能障害や、人工透析などの指標となる
Na	ナトリウム	体液水分量の平衡状態を推測できる
K	カリウム	体内の総カリウム量の増減を推測できる
CL	クロール	水代謝異常や酸・塩基平衡の状態を推測できる
Fe	血清鉄	鉄欠乏状態などの鉄代謝異常を推測できる
TIBC	総鉄結合能	鉄代謝異常を推測できる
UIBC	不飽和鉄結合能	鉄代謝異常を推測できる
フェリチン	フェリチン	体内貯蔵鉄の状態や癌のスクリーニング
GLU	グルコース	糖尿病や低血糖、各種の糖代謝異常を推測できる
HbA1c	ヘモグロビンA1	過去1~2ヶ月間の血糖状態の平均を反映している
NH3	血中アンモニア	肝機能の重症度を推測できる
トロポニンI	トロポニンI	急性心筋梗塞、狭心症、心筋炎が疑われたとき
BNP	脳性ナトリウム利尿ホリペプチド	心臓(主に心室)の負荷の有無を知ることができる
CRP	C反応性蛋白	炎症や組織障害の存在と程度を推測できる
<b>感染症マーカー</b>		
HBs-Ag	HBs抗原	HBs抗原が陽性の場合、B型肝炎ウイルスに感染中であることを表しています
HBs-Ab	HBs抗体	HBs抗体のみ陽性の場合、以前感染していた、またはワクチン接種で抗体が作られていることを示します
HBc-Ab	HBc抗体	HBs抗原・HBs抗体(-)陰性でHBc抗体(+)のB型肝炎陽性者の検索に有効です
HCV-Ab	HCV抗体	HCV抗体の有無により、ウイルスに感染しているかどうか分かる
<b>甲状腺検査</b>		
FT3	遊離トリヨードサイロニン	FT3はFT4・TSHと共に測定して、甲状腺機能の評価を行う
FT4	遊離サイロキシン	FT4はFT3・TSHと共に測定して、甲状腺機能の評価を行う
TSH	甲状腺刺激ホルモン	TSHはFT3・FT4と共に測定して、甲状腺機能の評価を行う
<b>腫瘍マーカー</b>		
CEA	癌胎児性抗原	血中濃度増加により、癌(特に消化器系)の存在がわかる
CA19-9	CA19-9	消化器系(特に膵臓)癌の存在を推測できる
CA15-3	CA15-3	乳がんのマーカー